

保護者の皆様

徳島市南井上小学校長 榎本 久美

令和 6 年度 学校教育に関するアンケート集計結果のお知らせ

早春の候、保護者の皆様にはますますご清祥にてお過ごしのことと拝察いたします。日ごろは、本校教育の推進にご理解とご協力いただき、深く感謝申しあげます。さて、ご協力いただきましたアンケートの結果をお知らせいたします。今回の結果をふまえ、今後の学校運営に役立ててまいります。今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

1. はじめに

本校の令和6年度の学校教育目標は「心豊かに新しい時代をしなやかに生きる児童の育成」です。めざす子ども像は、
(1)健康で明るくたくましい子ども
(2)よく考え、進んで活動する子ども
(3)素直で思いやりのある子ども
として、学校教育活動全体を通して具体的な取り組みを進めて参りました。この教育活動をより一層充実・深化・発展させるために、毎年学校の自己評価を実施しております。今年度も児童・保護者・教職員・学校運営協議会委員に Web アンケート方式で評価をお願いいたしました。(学校運営協議会委員の方は紙媒体でのアンケートを実施いたしました)その評価結果を今後の学校運営に反映していきたいと考えています。

○回答数 保護者（238）児童（395）教職員（25）学校運営協議会委員（6）

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない

〔保護者アンケート結果〕

No.	観 点	A %	B %	C %	D %	肯定的 A+B	否定的 C+D
1	お子さんは、「早寝早起き朝ご飯」を守って生活できている。	35	51	11	3	86	14
2	お子さんは、パソコンやゲーム等の家庭での約束を守るとともに、体調に応じて外遊びをしている。	17	53	27	3	70	30
3	お子さんは、「道路の右（左）側を通る」「飛び出さない」「ヘルメットをかぶる」等、交通ルールを守っている。	53	43	4	0	96	4
4	お子さんは、家族と話すとき、目を見て話したり、聞いたりしている。	46	48	5	1	94	6
5	お子さんは、宿題や自主学習をきちんとしている。	41	45	1	4	86	14
6	お子さんは、家庭で、読書をしている。	13	23	48	16	36	64
7	お子さんは、友達と仲良くできている。	53	44	2	1	97	3
8	お子さんは、家族にあいさつをしている。	49	43	5	3	92	8
9	お子さんは、玄関で脱いだ靴をそろえるなど、整理整頓している。	10	42	35	13	52	48
10	学校は、児童一人一人を大切にし、互いに認め合う学級、学級づくりに取り組んでいる。	39	56	4	1	95	5
11	学校は、けんかやいじめが生じることを考慮して、生活指導に取り組んでいる。	29	62	8	1	91	9
12	学校は、わかる授業に努め、基礎的な学習の定着が図られるよう取り組んでいる。	38	54	7	1	92	8
13	学校が、保護者に出す文書、学校だより、ホームページ、まちこみメール等は、よくわかり適切である。	39	53	7	1	92	8
14	学校は、学校行事や授業参観、個人懇談などを適切に実施している。	62	35	3	0	97	3
15	学校は、保護者からの問い合わせに対して適切に対応している。	56	41	2	1	97	3
16	学校は、様々な取組や行事において、家庭や地域と連携して児童の教育にあたっている。	43	52	4	1	95	5
17	学校は、児童の安全安心を守る取り組みに考慮するとともに、たくましい身体と心を育てている。	45	52	3	0	97	3
18	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	60	36	3	2	96	4

◎ 児童のアンケート結果から抜粋（「よくあてはまる」または「ややあてはまる」割合）

- わたしは、体調に合わせて、外で元気に遊んでいる。79%
- わたしは、すききらいをせず、給食を食べている。84%
- わたしは、道路の右（左）側を一直列で歩いている。88%
- わたしは、話をする相手の方を見て聞いている。95%
- わたしは、宿題や自主学習をきちんとしている。91%
- わたしは、1日10分以上本を読んでいる。57%
- わたしは、自分からあいさつをしている。89%
- わたしは、友達となかよくしている。98%
- わたしは、トイレのスリッパをそろえている。91%
- わたしは、学校へ行くのが楽しい。82%

裏面あり

- 授業はわかりやすい。

○授業では、自分で考えたり活動したりしている。

○道徳や友達のことについて、話を聞いたり考えたりしている。

○先生は、頑張ったことをほめてくれる。

○先生は、話や意見をよく聞いてくれる。
- 9 3 %

8 8 %

9 0 %

9 0 %

9 5 %

2 . 健やかな心身の育成

以下は「そう思う」「大体そう思う」の合計割合

保護者の皆様から	
「お子さんはパソコンやゲーム等の家庭での約束を守るとともに、体調に合わせ、外で元気に遊んでいる」・・・・・・・・・・・・・・・・	7 0 %
「早寝早起き朝ごはんを守って生活できている」・・・・・・・・	8 6 %
児童から	
「体調に合わせ、外で元気に遊んでいる。」・・・・・・・・	7 9 %
「すききらいをせず給食を食べている。」・・・・・・・・	8 4 %

○保護者の皆様、児童ともに、「体調に合わせ、外で元気に遊んでいる」ということについては昨年度同様の結果となっています。近年、保護者の方からお子様のゲームやスマホの使い方や依存傾向等について相談を受けることが増えてきました。そのため今年度は児童・保護者を対象とした SNS 等についての情報モラル講演会を複数回実施いたしました。今後もインターネットの使用方法や SNS の正しい使い方について児童本人が理解することができるよう、学校と家庭が協力していきたいと思います。また、「すききらいをせず給食を食べる」「早寝早起き朝ごはん」については保護者・児童とも高い評価となっています。食育については今後も家庭や地域と連携しながら意識を高めていきたいと考えています。

3 . 確かな学力の向上

保護者の皆様から	
「学校は分かる授業に努めている」・・・・・・・・	9 3 %
「宿題や自主学習をきちんとしている」・・・・・・・・	8 6 %
児童から	
「授業はわかりやすい」・・・・・・・・	9 3 %
「宿題や自主学習をきちんとしている」・・・・・・・・	9 1 %
教員から	
「発表する習慣を身に付けさせ、話し手や聞き手を育てている」・・・・・・・・	8 8 %
「学習習慣の定着に適切な宿題を実施し、指導している」・・・・・・・・	8 8 %

○今年度も参観日を複数回実施して児童の活動の様子や授業内容を参観していただく機会を作り、児童が自ら気づき、考え、学びを深めていく場面を見ていただく機会を増やしたことが高い数値につながったと考えています。教職員は「全国学力・学習状況調査」の結果を受け、児童の学力向上のための手立てを常に模索し、研修をしています。今後もタブレットを有効活用した学習を取り入れながら基礎学力向上に取り組んでいきたいと思っています。

4 . 人権教育の徹底・特別支援教育の充実

保護者の皆様から	
「お子さんは家族にあいさつしている。」・・・・・・・・	9 2 %
「お子さんは友達と仲良くできている。」・・・・・・・・	9 7 %
「お子さんは楽しく学校生活を送っている。」・・・・・・・・	9 6 %
「学校は一人一人を大切にし、互いに認め合う学級づくりに取り組んでいる。」	9 5 %
児童から	
「わたしは自分からあいさつしている。」・・・・・・・・	8 9 %
「わたしは友達となかよくしている。」・・・・・・・・	9 8 %
「わたしは学校へ行くのが楽しい。」・・・・・・・・	8 2 %
「先生はがんばったことをほめてくれる。」・・・・・・・・	9 0 %
教員から	
「児童、来校者、職員に挨拶を率先垂範し、挨拶の大切さを伝えている。」	1 0 0 %
「児童の人間関係を判断し、連絡や報告を密にし良好な関係作りを支援している。」	9 4 %
「児童は楽しく学校生活を送っている。」	1 0 0 %
「学校は児童一人一人を大切にし、互いに認め合う学級、学校づくりに取り組んでいる。」	1 0 0 %

○あいさつの項目は、保護者の皆様、児童からのアンケート結果においてそれぞれ昨年度より8%増、9%増という結果となりました。毎日のあいさつについては減災教育や人権教育の徹底に繋がり、「地域で共に生きる一員」としての意識付けの根幹と考え、学校を挙げて力を注いでいる項目の一つです。学校では、毎月1回高学年児童が玄関口に立って「あいさつ運動」を実施したり、学校長が毎朝の児童とのあいさつを数値化し、毎週の給食時の放送で結果を知らせたり等の取り組みを実施しました。毎朝、交通立哨をしてくださっている地域や保護者の皆様が、児童の安全を見守りながら声をかけ続けてくださったことも今回のポイント増につながっていると考えます。

「友達と仲良くしている」という項目は保護者の皆様の肯定的意見が97%、児童の肯定的意見は98%と昨年度同様高い割合を示しています。ご多忙な中、保護者の皆様が参観日や個人懇談等に足を運んでくださり、お子様の学校生活の様子について把握をしてくださったり、担任教員と話をしてくださったりしている事等がこの結果に繋がったのではないかと考えています。しかし、児童アンケート「学校へ行くのが楽しい」においては肯定的意見が82%に留まっているところは注視していかなければならない点だと考えています。本校では毎週木曜日を基本として、教職員全員が教科教育や生徒指導等、様々な観点における研修を実施しています。昨年度から「ポジティブ行動支援（PBS）」という取り組みを実施し、児童の良いところに目を向け、ほめて育てるという教育方針をとっています。今後も本校では人権教育を教育の根幹と捉え、「各学年の発達段階や地域の特性に応じた人権教材を使う」「ゲストティーチャーを招いたり、地域の各施設へ出向いたりして、社会の変化に対応した生きた学びの機会を持たせる」ことに重点を置き、教職員自身も自信を持って個に応じた教育を実践することができるよう力を尽くして参りたいと思います。また、地域や保護者の皆様、関係諸機関と連携を図りながら、人権教育について共に学ぶ機会も増やしていきたいと思っています。

5 . 道徳教育の充実環境教育・ボランティア教育の推進

保護者の皆様から	
「お子さんは、玄関で脱いだ靴をそろえる等、整理整頓をしている。」	5 3 %
「お子さんは、家族と話すとき、目を見て話したり、聞いたりしている。」	9 4 %
「学校は、けんかやいじめが生じることを考慮して生活指導に取り組んでいる。」	9 1 %
「お子さんは、家庭で読書をしている。」	3 6 %
児童から	
「わたしは、トイレのスリッパをそろえている。」・・・・・・・・	9 1 %
「わたしは話をする相手の方を見て話を聞いている。」・・・・・・・・	9 5 %
「わたしは道徳や友達のことについて、話を聞いたり考えたりしている。」	9 0 %
「わたしは1日10分以上本を読んでいる。」・・・・・・・・	5 7 %
教員から	
「トイレのスリッパ揃え、机、ロッカーの整理整頓を指導し、認めている。」	9 4 %
「発表する習慣を身に付けさせ、話し手や聞き手を育てている。」	9 1 %
「学校はけんかやいじめが生じることを考慮して生活指導に取り組んでいる。」	1 0 0 %

「本に触れる機会を多く持たせている。」

○「みんなが使う物を大切に使う」という公共心を育てる事の1つとして、学校では「次に使う人のことを考えて、トイレのスリッパを揃える」ことができるようになるための手立てを探ってきました。委員会活動の中で児童が話し合い、アイデアを出し合って、スリッパが揃っている状態の写真をトイレの入り口に貼ったり、スリッパのペア毎に色リボンを付けたりして、低学年の児童でもどれをどこへどのように揃えたらよいのかが一目でわかるような工夫を凝らしてきました。このような手立てが今年度の児童のアンケート結果に繋がったのではないかと考えています。しかし、保護者の皆様からのアンケート結果を見ると、肯定的意見は53%と低い数値のままで推移しています。（昨年度からは6%増えています）個人懇談等で保護者の皆様から、お子様への声かけや手立てについて悩まれている等の相談を受けることがあります。基本的な生活習慣などを身に付けるためにご家庭で生かすことができるような手立てについて、「コーディネーターだより」等を通して発信していきたいと思います。

「お子さんは家庭で読書をしている」についての肯定的意見は保護者の皆様からは36%、児童は57%と、昨年度同様低い割合を示しました。教員アンケートにおいても77%に留まっており、教職員自身が児童の読書習慣を身に付けることについて難しさを感じたり、手立てを模索していることが窺われました。学校運営協議会の中でも、近年、SNSやyoutubeに時間を割く子供が増え、読書時間が減っていることについての改善方法が話題となり、読書時間確保のため、毎朝10分の読書時間を設ける等のご提案をいただきました。本校では毎月、読み聞かせボランティアの方が来校し、読書の楽しさを発信してくださっています。また、図書委員会の児童も、「図書館まつり」等の図書室へ多くの児童を招くようなイベントを計画して全校へ呼びかけています。今後も、地域や保護者の皆様と連携し、小学生のうちに本を読む楽しさを味わうことができるような手立てを考え、実施していきたいと思います。

6. 生徒指導の徹底 家庭・地域・関係諸機関との連携

保護者の皆様から		
「学校は保護者からの問い合わせに対して適切に対応している。」		97%
「学校は様々な取り組みや行事において、家庭や地域と連携して児童の教育にあたっている。」		95%
「学校が保護者に出す文書、学校だより、ホームページ、まちこみメールなどはよくわかり適切である。」		92%
児童から		
「先生はがんばったことをほめてくれる。」	・・・・・・・・・・	90%
「先生は話や意見をよくきいてくれる」	・・・・・・・・・・	95%

○保護者の皆様からのアンケート「学校は保護者からの問い合わせに対して適切に対応している」の肯定的意見は97%で昨年度よりも3%増え、「学校は様々な取り組みや行事において、家庭や地域と連携して児童の教育にあたっている」は95%で昨年度より5%増えました。また、「学校からの文書、学校だより、ホームページ、まちこみメール」についての肯定的意見は92%であり、3項目とも高い評価をいただくことができました。今年度は学校ホームページの充実に関し、毎日の学校の様子がよく分かり、保護者の安心感へ繋げることができるように努めて参りました。その結果として、本校のホームページは今年度「eとくしま財団」から優秀賞をいただくことができました。児童にとって「明日も来たい」南井上小学校であるよう、今後も地域や保護者の皆様、関係諸機関と連携しながら最善を尽くして参ります。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。いただきましたご意見は十分検討させていただき、次年度の学校運営に役立ててまいります。子どもたちの健やかな成長に向けて、今後とも本校教育へのご理解とご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。